

平成30年度採用の自衛官などを募集します

募集種目	募集人員	応募資格	受付期間	試験日	合格発表日	入隊・入校	待遇・その他
幹部候補生	一般	【参考】29年度 大学卒業程度 陸 約145人(うち女子 約25人) 海 約100人(うち女子 約20人) 空 約40人	5月1日(休)まで	1次 5月12日(出)・13日(休) 2次 6月12日(休)～15日(休)	1次 6月1日(休) 海・空飛行要員のみ 2次 (海)7月2日(休) (空)7月6日(休) 最終 (陸・海)8月3日(休) (空) 8月31日(休)	平成31年3月下旬 ～4月上旬	入隊後、約1年で3等陸・海・空尉(大学院卒業者試験合格者は2等陸・海・空尉)
	歯科薬剤科	【参考】29年度 大学院卒業 陸 約25人 海 約5人 空 約10人		修士課程修了者など(見込み含む)で、20歳以上28歳未満の方			
医科・歯科幹部	【参考】29年度 陸・海・空 若干人	医師・歯科医師の免許を取得した方	①4月20日(休)まで ②10月1日(休)～31日(休)	①5月11日(休) ②11月22日(休)	①7月27日(休) ②平成31年2月1日(休)	①10月上旬～中旬 ②平成31年3月下旬～4月上旬	2等陸・海・空尉で採用(経験年数などにより異なる)
技術海上・技術航空幹部	【参考】29年度 海 若干人 空 若干人	大卒以上の方で、応募資格に定められた学部・専攻学科などを卒業後、2年以上の業務経験のある方	4月20日(休)～ 5月25日(休)	6月25日(休)	8月3日(休)	10月以降	3等海・空尉以上で採用(経験年数などにより異なる)
技術海曹・技術空曹	【参考】29年度 海 約30人 空 若干人	20歳以上で国家免許資格を取得した方など	5月25日(休)	6月22日(休)	8月3日(休)	9月下旬	3等海・空曹以上(海・空曹長まで採用(免許資格・年齢などにより異なる))
航空学生	【参考】29年度 海 約80人(うち女子 若干人) 空 約70人	海 高校卒業(見込み含む)か高等専門学校3年次修了(見込み含む)で18歳以上23歳未満の方 空 高校卒業(見込み含む)か高等専門学校3年次修了(見込み含む)で18歳以上21歳未満の方	7月1日(休)～ 9月7日(休)	1次 9月17日(休) 2次 10月15日(休)～21日(休) 3次 海 11月22日(休)～12月19日(休) 空 11月17日(休)～12月20日(休)	1次 10月5日(休) 2次 (海)11月13日(休) (空)11月5日(休) 最終 平成31年1月22日(休)	平成31年3月下旬 ～4月上旬	入隊後、約6年で3等海・空尉
一般層候補生	【参考】29年度 陸約3,000人(うち女子 約200人) 海約1,300人(うち女子 約80人) 空 約750人	18歳以上27歳未満の方	①5月1日(休)まで ②7月1日(休)～9月7日(休)	①1次 5月26日(出) 2次 6月27日(休)～7月2日(休) ②1次 9月21日(休)～23日(休) 2次 10月12日(休)～17日(休) ※いずれか1日を指定されます	①1次 6月8日(休) 最終 8月3日(休) ②1次 10月5日(休) 最終 11月9日(休)	平成31年3月下旬 ～4月上旬	入隊後2年9カ月経過以降、選考により3等陸・海・空曹
自衛官候補生	男子	【参考】29年度 陸 約5,400人 海 約1,100人 空 約1,660人	年間を通じて随時	受付時にお知らせ	試験日にお知らせ	上記のほか設定する場合があります。	所要の教育を経て、3カ月後に2等陸・海・空士に任用。陸(技術系を除く)は1年9カ月、陸(技術系)・海・空は2年9カ月を1任期として任用(以降2年を1任期)
	女子	【参考】29年度 陸 約870人 海 約200人 空 約150人					
防衛大学校学生	推薦	【参考】29年度 人文・社会科学専攻 約20人(うち女子 約5人) 理工学専攻 約80人(うち女子 約10人)	9月5日(休)～ 7日(休)	9月22日(出)・23日(休)	10月26日(休)	10月以降	修学年限4年 卒業後、約1年で3等陸・海・空尉
	総合選抜	【参考】29年度 約40人(うち女子 約5人) (人文・社会科学専攻、理工学専攻合わせて)					
防衛医科大学校学生	一般	【参考】29年度 人文・社会科学専攻 約65人(うち女子 約15人) 理工学専攻 約235人(うち女子 約20人)	9月5日(休)～ 28日(休)	1次 11月10日(出)・11日(休) 2次 12月11日(休)～15日(休)	1次 11月28日(休) 最終 平成31年1月25日(休)	平成31年4月上旬	修学年限6年 医師免許取得後、2等陸・海・空尉
	推薦	【参考】29年度 約80人(うち女子 約10人)					
防衛医科大学校看護学学生(自衛官候補看護学学生)	【参考】29年度 約75人	高校卒業(見込み含む)か高等専門学校3年次修了(見込み含む)で18歳以上21歳未満の方	9月5日(休)～ 28日(休)	1次 10月20日(出) 2次 12月1日(出)・2日(休)	1次 11月16日(休) 最終 平成31年2月8日(休)	平成31年4月上旬	修学年限4年 看護師免許取得後、卒業後、約1年で3等陸・海・空尉
陸上自衛隊高等工学校生徒	推薦	【参考】29年度 約60人	11月1日(休)～ 11月30日(休)	平成31年1月5日(出)～7日(休) ※いずれか1日を指定されます	平成31年1月17日(休)	平成31年1月17日(休)	修学年限3年 卒業後は陸士長 卒業後、約1年で3等陸曹
	一般	【参考】29年度 約260人					
貸費学生	技術	【参考】29年度 陸・海・空 約10人	11月1日(休)～ 平成31年1月7日(休)	1次 平成31年1月19日(出) 2次 平成31年2月1日(休)～4日(休)	1次 平成31年1月25日(休) 最終 平成31年2月15日(休)	平成31年4月26日(休)	卒業(修了)後
予備自衛官補	一般	陸 約1,400人	①4月6日(休)まで ②7月1日(休)～9月14日(休)	①4月14日(出)～18日(休) ②9月29日(出)～10月2日(休) ※いずれか1日を指定されます	①5月18日(休) ②11月9日(休)	教育訓練の開始時期は7月以降	階級は指定しない 教育訓練召集手当日額7,900円 所定の教育訓練修了後、予備自衛官として任用
	技能	陸 約200人 海 約20人					

※平成30年度の募集人員は、決定次第、自衛官募集ホームページなどでお知らせしますので、ご確認ください。
 ※薬剤科は、①学校教育法に基づく大学で正規の薬学の課程(6年制に限る)を修めて卒業した方(平成31年3月卒業見込みの方を含む)、②外国の薬学校を卒業または外国の薬剤師免許を受けた方で厚生労働大臣が①と同等以上の学力と技術を有すると認定した方、③平成19年度～30年度に学校教育法に基づく大学に入学し4年制薬学課程を修めて卒業し、学校教育法に基づく大学院で薬学の修士、または博士課程を修了し、厚生労働大臣が①と同等以上の学力と技術を有すると認定した方に限ります。
 ※歯科・歯科幹部、予備自衛官補は、第1回で採用予定数を採用した場合、第2回は実施しない場合があります。
 ※自衛官候補生男子の平成31年3月高等学校卒業予定者・中等教育学校卒業予定者の採用試験は、9月17日(休)以降に行います。
 ※航空自衛隊の3次試験、2次・最終合格発表は変更される場合があります。
 ※貸費学生の学部は、理工学部・工学部に類する学部も応募資格に該当する場合があります。詳しくは、お問い合わせください。
 ※資格欄の高校卒業には中等教育学校卒業を含みます。
 ※応募資格年齢の起算日は募集種目ごとに異なりますので、募集要項で確認してください。
 ※防衛大学校における一般採用試験(後期日程)は平成29年募集までで廃止しました。廃止に伴い募集人員を推薦採用試験および総合選抜試験に配分し、試験内容を見直すことにしています。決定次第、自衛官募集ホームページなどでお知らせしますので、ご確認ください。
 詳細はお問い合わせください。



問い合わせ先/自衛官募集コールセンター ☎0120-063792(フリーダイヤル)年中無休 受付時間・正午～20時

アトサヌプリ火山防災計画 弟子屈町地域防災計画を改正

防災ワンポイントコーナー

町では、アトサヌプリ火山防災協議会の総会を開催し、「アトサヌプリ火山防災計画」の一部を改正し、具体的な避難計画を策定しました。また、弟子屈町防災会議を開催し、「弟子屈町地域防災計画」の一部を改正しました。

◀アトサヌプリ火山防災計画避難計画の重点▶

- 避難対象地域を、川湯駅前、川湯市街地と仁伏、美留和および屈斜路湖畔(砂湯～コタン)の4つの地域に区分
- 上記の地域内にある「学校、保育園、病院、福祉施設、比較的大きな宿泊施設、公衆浴場、その他不特定多数が集まる売店、展示室など」の施設を避難促進施設に指定し、避難計画を策定
- 噴火警戒レベル2～3の時の硫黄山レストハウスの緊急避難と脱出要領
- 噴火形態(水蒸気噴火またはマグマ噴火)に応じた地域ごとの避難要領
- マグマ噴火時の町外へ避難時のオホーツク3町(小清水・清里・大空町)への避難要領

◀弟子屈町地域防災計画の主な改正点▶

- 移転した弟子屈消防署を指定避難所に指定
- 指定避難所「平和集会所」を避難所の指定解除
- 新たな浸水想定に基づく釧路川の水防対策

新しい「弟子屈町防災ガイドブック」を発行

考えられる自然災害を想定しつつ防災計画を改正するとともに、噴火および洪水ハザードマップの整備を行い、4年ぶりに防災ガイドブックを改定しました。町の広報でしかが4月号とともに配布しますので、常に見やすい場所に置いて、イザという時の備えに役立ててください。

問い合わせ先/役場総務課防災情報係 ☎482-2912(課直通)

無料コーナーのご案内

こんな使い方もできますよ!

摩周観光文化センター

ロビーで打ち合わせや休憩・音楽鑑賞を

ロビーは、打ち合わせや休憩の場として無料で利用できます。また、職人のハンドメイドによるウォールナット仕上げのタンノイ製スピーカー『ウェストミンスター』を設置しており、上質な音楽を楽しむことができます。

ランニングやウォーキングを

アリーナ2階にあるランニングコース(全長約100m)では、雨の日や雪の日でも、天気を気にすることなく、ランニングやウォーキングが無料で楽しめます。

※各種催事開催時は、利用できない場合があります。
 ※アリーナ・トレーニングルーム・テニスコート・各室は、有料で利用できます。

問い合わせ先/摩周観光文化センター管理係 ☎482-1811